

ふじみ野

No. 82

R8.8.1 発行

埼玉県ふじみ野市議会

市議会だより

CONTENTS

文化や学校施設

公園などの環境改善進む p2

提出議案等と審議結果 p4

市政を問う！ 一般質問 16 人が政策論議 p6

連載企画 子どもたちに聞きました p11

働く人シリーズ ⑥1 観光農園業

観光農園では、年間を通して剪定や草刈りなどを行います。丹念に育てた果樹で、来園者に収穫を楽しんでいただく仕事です。

(裏表紙に関連記事を掲載)



令和8年第2回定例会では、一般会計補正予算をはじめ、市立福岡中学校校舎A棟長寿命化予防改修工事請負変更契約の締結、市総合体育館空調設備設置等工事請負変更契約の締結など、市長提出議案19件及び委員会提出議案1件につ

いて慎重に審議した結果、全て可決されました。また、安全・安心な医療・介護の実現のための人材確保と処遇改善を求める意見書を含む2件の意見書は、いずれも可決となりました。

議案審議

本会議・委員会での質疑をまとめています。



ふじみ野ステラ・セントラル完成予定図

条例改正

賛成多数で可決

文化施設ふじみ野ステラ・セントラル市立文化施設条例の一部改正

旧上福岡西公民館を改修した中央文化施設ふじみ野ステラ・セントラルの開館に向け、文化施設条例に位置付け、管理運営や使用料などを定める条例が可決されました。

問 どのような施設として整備されるのか。

答 ステラ・イーストやステラ・ウェストと同様に、文化芸術と生涯学習の拠点として、地域住民が集い、交流し、継続的な活動が促進される場として整備する。また、開館時間や休館日、貸出時間区分等は既存施設とのバランスを考慮して設定する。

問 市民利用と営利目的利用との違いは。

答 市内の個人や市民団体の利用促進を図る。営

利目的とする利用の使用料は2・5倍、市外在住の利用者は2倍に設定している。また、市内利用者を優先した予約抽選を予定している。

問 使用料設定の考え方は。

答 受益と負担の適正化に向けた使用料算定マニュアルを踏まえて設定した。また、地下ホールは移動観覧席を使用しない場合は料金を半額とし、市民に利用しやすい施設となるよう図っている。

文化や学校施設公園などの環境改善進む

補正予算 全員賛成で可決

福岡中央公園の樹木再整備へ

令和8年度
一般会計補正予算（第2号）

倒木発生を受け、樹木の安全管理を計画的に進め、安心して利用できる公園環境を整えるため、福岡中央公園の樹木再整備計画を前倒しで策定する補正予算が計上されました。

問 樹木再整備計画策定業務委託料を補正予算として計上した経緯は。

答 当初は令和9年度に計画策定に着手する予定であった。しかし、年度当初に国から都市公園樹木の適正管理に関する通知があったこと、昨年8月に福岡中央公園で倒木が発生したことを受け、樹木診断を実施した。その結果を踏まえ、計画を立て、来年度当初に整備するため前倒しして実施することとした。

問 計画策定ではどのような内容を検討するのか。

答 現地調査による樹木の状況把握や分析、課題の整理を行った上で、桜の

健全度評価や整備手法の検討、基本計画図の作成などを進める。

計画の内容については、市民へ周知するための看板設置も予定している。

問 再整備の対象となる樹木の考え方は。

答 現在健全と判断される樹木についても、10年先を見据えると更新が必要になると考えている。そのため、健全な樹木も含めて計画の対象とし、安全性の確保と良好な公園環境の維持を図りながら再整備を進めていく。

変更契約

賛成多数で可決

普通教室化及びエアコン設置等の変更契約

市立福岡中学校校舎A棟長寿命化予防改修工事請負変更契約

福岡中学校改修工事の変更契約については、議会で議決を経る前に工事が着手されました。委員会では論点整理のための委員間討議を行いました。変更契約については賛成多数で可決されました。なお、原因究明と再発防止策の策定、公表を求める附帯決議を行いました。

問 契約変更に至った経緯と追加工事の理由は。

答 当初は躯体の長寿命化と内部照明のLED化を計画していたが、生徒数の増加や35人学級編制への対応により、令和9年度に普通教室が3教室不足する見込みとなった。そのため、本工事で教室の改修を追加することとした。

また、学校からの要望により多目的室等へのエアコン設置を追加し、水銀灯の生産終了等を見据えて、外部照明のLED化も今回併せて実施することとした。

問 工種別の積算はどの

ように行ったのか。

答 市において、工事監理事務所が作成した変更設計内訳書案を、県の標準単価等に基づき精査し積算した。

問 当初設計の段階では、追加工事は含まれていなかったのか。

答 含まれていない。当初契約締結後の協議の中で、本工事で対応することと決定した。

問 議決前に工事を着手・完了させているが、地方自治法や条例に基づく手続として適切だったのか。

答 本来であれば議決を得た後に着手すべきであ

り、適切ではなかったと認識している。

問 議決を求めるのは、事後的に承認を求めていると理解してよいか。

答 結果的にそのような形になる。

問 議決することでの何の影響があるのか。

答 議決により手続の瑕疵が治癒され、変更契約が有効になると考えている。

問 瑕疵の治癒の内容は。

答 本契約前に工事着工しほぼ完了しているところの取扱いが、議決により治癒され、工事の成果が有効となり、本契約することで契約として成立

附帯決議（主意抜粋）

- 1 徹底的な原因究明を行い、契約事務に関するコンプライアンス意識の徹底を図ること。
- 2 重大な事案が発生した際、迅速かつ確実に情報が共有されるよう、再発防止策を策定、公表すること。

◆議案に対する質疑

青 監 会 鈴木 宏樹議員
チームふじみ野 小林 久美議員
日本共産党 床井 紀範議員
会派外の議員 民部 佳代議員

不登校支援について意見交換

5月16日、産業文化センターギャラリーにて、令和8年度の当初予算の概要を説明し、令和7年度実施の視察報告を行いました。そして、不登校支援とこれからをテーマに意見交換が行われました。

意見交換会では多くの参加者から意見が寄せられました。
意見交換会での意見

- ・第三の居場所がほしい
- ・適応指導教室の時間制限をなくしてほしい
- ・保護者同士で情報の共有や相談の場となる集いがほしい
- ・保護者の負担が大きい(経済面や送迎、つきっきりになる)
- ・小学校にもさわやか相談室を設置してほしい
- ・今後もこのような会を開催してほしい
- ・総務・教育常任委員会の活動が分かって良かった



空き店舗対策と地域づくりについて意見交換

6月24日、連携協定を結ぶ文京学院大学の学生や卒業生を招き、議会報告会及び意見交換会を開催しました。空き店舗対策をテーマに、学生と意見交換を行いました。

議会報告会では、委員会から議会の概要や委員会活動について説明を行った後、学生と卒業生が地域課題に関する取り組みを発表しました。

意見交換会では、空き店舗対策について、学生から多くの意見が寄せられました。

- ・空き店舗を子どもの居場所や多世代交流の場に
- ・活動内容の情報発信をもっと行っては
- ・活動継続のための行政支援と地域連携の必要性



意見書
賛成多数で可決

安全・安心な医療・介護の実現のための
人材確保と処遇改善を求める意見書

医療・介護現場の深刻な人材不足や勤務環境の課題を踏まえ、安全・安心なサービス提供体制の維持に向けた意見書を可決し、関係機関へ提出しました。

記

- 1 必要な人員を確保できるよう、地域の実情に応じた支援と安定した財源措置
- 2 夜勤の負担軽減に向け、働き方改善のための制度整備と移行支援
- 3 処遇改善と地域間格差の是正、人材流出を抑制するための財政支援

送付日：令和8年6月19日(主意抜粋)

意見書
賛成多数で可決

地方公共団体の事務負担軽減に向けた
公金受取口座の活用に関する意見書

給付付き税額控除の導入に向け、公金受取口座の活用と自治体の事務負担軽減を国に求める意見書を可決し、関係機関へ提出しました。

記

- 1 公金受取口座の原則活用による事務一元化
- 2 国による情報連携システムの構築と支援

送付日：令和8年6月19日(主意抜粋)

令和8年第2回定例会の提出議案等と審議結果

●全会一致で可決した議案等

議案等番号	議案名	議決結果	議案等番号	議案名	議決結果
第41号議案	専決処分の承認を求めることについて(令和8年度ふじみ野市一般会計補正予算(第1号))	承認	第52号議案	ふじみ野市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決
第42号議案	専決処分の承認を求めることについて(令和8年度ふじみ野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	承認	第53号議案	ふじみ野市監査委員に関する条例の一部を改正する条例	可決
第43号議案	専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市税条例の一部を改正する条例)	承認	第54号議案	文化施設(上福岡西公民館分)大規模改修工事請負変更契約の締結について	可決
第44号議案	専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認	第55号議案	ふじみ野市総合体育館空調設備設置等工事請負変更契約の締結について	可決
第46号議案	令和8年度ふじみ野市一般会計補正予算(第2号)	可決	第57号議案	財産の取得について	可決
第47号議案	令和8年度ふじみ野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	第58号議案	財産の取得について	可決
第49号議案	ふじみ野市税条例の一部を改正する条例	可決	第59号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第50号議案	ふじみ野市印鑑条例の一部を改正する条例	可決	委第1号議案	市長の専決処分事項の指定についての一部を改正することについて	可決

●賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対

議案等番号	議案等名	議決結果	青 藍 会								チームふじみ野					公明党		日本共産党	会派に属さない	会派に属さない		
			野口一也	田中早苗	川島秀男	前田広子	鈴木宏樹	板倉篤	加藤恵一	小林憲人	山田敏夫	小林久美	坪田敏孝	近藤善則	原田雄一	鈴木啓太郎	古越孝子	鈴木美恵	川畑京子	床井紀範	塚越洋一	金濱高顕
第45号議案	専決処分の承認を求めることについて（ふじみ野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第48号議案	ふじみ野市地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第51号議案	ふじみ野市立文化施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○
第56号議案	ふじみ野市立福岡中学校校舎A棟長寿命化予防改修工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○
議第3号議案	安全・安心な医療・介護の実現のための人材確保と処遇改善を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議第4号議案	地方公共団体の事務負担軽減に向けた公金受取口座の活用に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
動議	福岡中学校A棟長寿命化予防改修工事にかかる調査特別委員会設置を求める動議	否決	×	×	×	×	×	議長	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
動議	第56号議案 ふじみ野市立福岡中学校校舎A棟長寿命化予防改修工事請負変更契約の締結についてに対する附帯決議に関する動議	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	退席	退席	退席	退席	退席	○	○	○	○	○	○	○
動議	地方自治法違反の疑いのある工事等の調査に関する動議	否決	×	×	×	×	×	議長	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×

※議長は採決には加わっていません。



旧西友跡地

問 施設用地費の減額は、これ以上行うべきではないが、市の見解は。
答 現在のところ、見直しは考えていない。

問 影響を受けた認可保育園と影響額は。
答 令和6年度と比べてマイナスの認可保育園が4園である。影響額は4万円から100万円の間である。

問 停電時の防犯灯整備
災害等による停電発生時の防犯灯の対応は。
答 市の道路照明灯及び防犯灯の大部分は停電時

問 いじめ解消に向けた支援、相談体制を既に実施している。
答 利用者の増加、利用者1人当たりの給付費の増加、事業者の新規開設や事業拡大の増加など、3点の要因による。

問 大規模災害発生時の拠点救護所として動線確保のため、通路のガラスドアの見直しの考えは。
答 通路の耐熱強化ガラスの安全性を踏まえつつ、飛散防止フィルム等の有効手段を調査し初動体制の構築に努めていく考えである。

問 事前協議の留意点は。現在では事前相談の段階である。
答 開発区域は、旧西友及び旧東武ストア跡地、東武鉄道が所有する旧東武ストアの敷地内通路、旧森田ビル及び現在使用していない鉄道用地の一部を含めた一体的な開発が計画されている。

問 保育士の処遇改善と施設用地費の見直しの関係は。
答 令和7年度は保育士給与調整額と施設用地の賃借料補助の合計額が令和6年度と比較して減額になった園は経過措置としてその差額分の全額を補助しており、令和8年度においては差額の2分の1を補助することとしている。

問 公園内の盗難・置き引き等の被害や防犯対策の状況は。
答 令和6年1月に運動公園で置き引き被害が報告されたため無料ロッカーを設置している。運動公園や第2運動公園で被害が発生した場合は、指定管理者から市へ報告が行われる。また、樹木の定期的な剪定や公園灯のLED化を実施し、市内10カ所に防犯カメラ付き自動販売機を設置している。



公園の安全を守る

問 今後の利活用は。
答 本年度は生成AI運動型グループウェアの導入に向けた調達を進めている。

問 職員研修の予定は。
答 令和8年度に全職員を対象とした研修を実施し、メリットだけでなくリスクについても理解を深める。

旧西友上福岡店跡地の今後は
床井 紀範 議員



公園の防犯対策
古越 孝子 議員



生成AIの積極的活用を
川畑 京子 議員



市政を問う！

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、16人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。（8月下旬掲載予定）

行政部門によるいじめ対応部門の設置
問 小・中学校でのいじめについての行政部門による対応については、大阪府寝屋川市の監察課を通じた取り組みが知られている。いじめが継続している状況で、別の選挙肢があることは、被害者を早急に救済する点から不可欠と考える。いじめ対応部門の設置の考えは。

問 いじめ解消に向けた支援、相談体制を既に実施している。
答 利用者の増加、利用者1人当たりの給付費の増加、事業者の新規開設や事業拡大の増加など、3点の要因による。

問 代替動線の考えは。
答 関係職員や指定管理者等と共有確認し有事の際も、混乱することのないよう、代替動線を含めて、考えていく。

問 災害時を想定した市民の薬の備え
答 薬の備えやお薬手帳の周知・啓発の考えは。
問 ホームページやハザードマップ、市報等、今年度作成を予定している防災ブックに、医薬品などの準備やお薬手帳の携帯について掲載し、周知・啓発をしていく。

問 情報公開の精神に基づき、公開を行う自治体が増えている。事業課の要求額、審査意見、審査結果など公開する考えは。
答 丁寧な説明資料を作成する必要があり、そのための業務負担も課題であることから、現時点で公開する予定はない。

介護給付費・訓練等給付費の増加
問 令和元年度決算額と6年度を比べると、5年で1.58倍となっている。この要因分析と対応を伺う。

問 保健センターの安全と動線
答 指定管理者導入施設の設備更新
問 省エネルギー化と光熱費の考えは。
答 指定管理者からの事業報告書やモニタリング結果を把握し、連携を図りながら適切な設備更新を推進していく。省エネルギー化により光熱費等の維持管理コスト削減を実現し、市民サービスの向上と環境保護の両立を目指していく。

問 指定管理者導入施設の設備更新
問 省エネルギー化と光熱費の考えは。
答 指定管理者からの事業報告書やモニタリング結果を把握し、連携を図りながら適切な設備更新を推進していく。省エネルギー化により光熱費等の維持管理コスト削減を実現し、市民サービスの向上と環境保護の両立を目指していく。



感震ブレイカーの補助
金濱 高顕 議員



問 大規模地震発生後の通電火災について大きな問題と考える。感震ブレイカーの有効性が国や消防庁等からも示されているが、一般家庭への普及は十分とは言えないことから補助制度を創設してほしい。

答 補助の創設について検討していきたい。

日陰のある公園を増やせないか

問 ベンチ周辺の日陰整備は優先的に進めやすい取り組みの一つではないか。

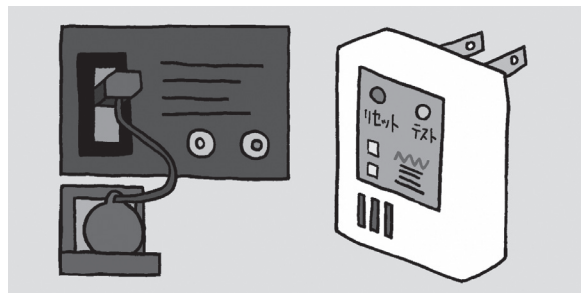
答 今後ベンチ周辺の日陰確保については日陰が生じる位置を考慮し設置していく。

問 低コストで導入できる簡易日除けについて取り組みが可能か。

答 公園で安全に使用できる製品開発の動向などを注視しながら対策を検討していく。

問 今後の整備方針として日陰整備を進める考えはあるか。

答 更新整備工事などを実施する際には、日陰の確保ができるような施設や樹木の配置などを検討していく。



噴火に対する備えを

問 富士山噴火に備えた防災対策は。

答 灰は鋭い角のあるガラスや鉱物結晶であり、肺などに入ると呼吸困難や肺気腫を起こす場合がある。火山灰が電線に付着し雨に濡れるとがいつから漏電して停電が起きることが想定される。

問 降灰状況を市民へ周知し、マスクやゴーグル着用など取るべき行動を発信する。

答 火山灰の処分は。法令上、火山灰は廃棄物ではないため、環境センターでは処理できないことから、国・県など

の方針や各自治体の状況を勘案しながら本市にあったシステムの構築に努める。

地域の絆を支える自治組織

問 今後の支援は。

答 運営費補助金は、13万1千円を基礎額とし各自治組織の区域内における住民登録世帯数へ150円を乗じた金額が基準である。今後は自治組織の声を参考により利用しやすい制度となるよう、協議を進める。

地域の絆を支える自治組織

問 今後の支援は。

答 運営費補助金は、13万1千円を基礎額とし各自治組織の区域内における住民登録世帯数へ150円を乗じた金額が基準である。今後は自治組織の声を参考により利用しやすい制度となるよう、協議を進める。

次世代へつなぐ博物館

問 充実に向け、今後の取り組みは。

答 周知啓発や人的支援、物品販売、マップの作成など市民が親しみを持つて学べる、地域交流の場になるような活動を行う。



富士山噴火に備えた防災対策
野口 一也 議員



特殊詐欺の件数は。

問 特殊詐欺の傾向は。

答 特に多いのはオレオレ詐欺である。令和7年の県内の高齢者の被害割合は70・6%とされており、より手口が巧妙化し、複雑化している。

問 被害防止に向けた啓発活動は。

答 防犯講話や啓発活動を実施するとともに、高齢者へ電話機用注意喚起ポップを配布し、特殊詐欺被害防止を図っている。今後も啓発を継続していく。



アプリで特殊詐欺対策を!

高齢者の安心のための終活支援

問 課題と取り組みは。

答 将来への不安を抱える高齢者への支援が課題であり、市社会福祉協議会と連携し、ふじみ野みらいサポートを開始した。見守り支援や死後事務支援を行っている。

問 今後の周知、普及啓発は。

答 終活講座や出前講座でふじみ野みらいサポートや成年後見制度の周知を図り、安心して暮らせるよう努めていく。



産業文化センターの料金改定は
民部 佳代 議員



問 ステラ等比べ利用料が最大6倍と割高で市民の利用を阻害している。基本料金の引き下げや営利加算の見直しは。

答 負担感が市民利用の促進に結びつかない一因と認識している。来年7月オープンの新施設と同様な時期に見直しを進めるため、速やかに改正準備に着手する。



南側地域の文化の発信地

期日前投票へ循環フゴン無料化

問 投票率を上げるため、投票済証明書等の提示による選挙割ができないか。

答 運行の煩雑化等の課題もあるため他市の状況を調査研究する。

問 無料化に伴う財政的措置は。

答 国・県の選挙は全額、市の選挙は2分の1が交付税措置される。



市内経済と消費活性化フーポン券
川島 秀男 議員



問 現在の市内経済に対する市の認識は。

答 本市においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響により、消費の落ち込みは、深刻な状況と認識しており、市民や事業者とも大きな影響が想定される。市内の経済状況は今後も注視していく必要があると認識している。

問 7月1日から使用が始まるクーポン券の意義は。

答 令和8年度のクーポン券は令和6年度と比べ、一人当たりの給付を1千円増額し、4千円としたほか、使用期間を2ヵ月延長するなど、より高い経済効果が得られるよう制度設計を行った。

本事業は、市民への経済的支援に加え、市内事業者における消費拡大や地域内経済循環の促進を図ることを目的としている。



出庫前に精算を

市役所の新駐車場方式

問 これまでと変わった点は。

答 昨今のDX化に伴い、AIカメラ式駐車場を導入した。

これにより車寄せによる接触防止や駐車券紛失など安全性や利便性の向上が図られるほか、AIカメラ式により防犯効果の向上も期待される。

また、有料で利用した場合、夜間の最大料金が軽減されている。



特殊詐欺被害防止対策の推進
前田 広子 議員



特殊詐欺の件数は。

問 特殊詐欺の傾向は。

答 特に多いのはオレオレ詐欺である。令和7年の県内の高齢者の被害割合は70・6%とされており、より手口が巧妙化し、複雑化している。



アプリで特殊詐欺対策を!

高齢者の安心のための終活支援

問 課題と取り組みは。

答 将来への不安を抱える高齢者への支援が課題であり、市社会福祉協議会と連携し、ふじみ野みらいサポートを開始した。見守り支援や死後事務支援を行っている。

問 今後の周知、普及啓発は。

答 終活講座や出前講座でふじみ野みらいサポートや成年後見制度の周知を図り、安心して暮らせるよう努めていく。



市民憩の森 どうなる
塚越 洋一 議員



問 市街地の真ん中に残された貴重な緑の整備を。公有地化できないか。

答 今後も土地使用貸借契約を遵守し、広場を利用する人の安全に配慮し、適切な管理を行っていく。公有地化については、土地所有者である聖路加財団の意向を尊重すべきことから難しいものと考えている。



障がい者を抱える高齢者世帯への支援

問 相談体制の連携強化とサポート事業をもっと使いやすくしては。

答 親亡き後を見据えた対応が求められることから、関係機関の連携強化と相談体制の充実を図っていく。ニーズの把握に努め、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を進めていく。

防災井戸の破損想定を
災害時の水の濁りを想定し、ろ過装置や浄水装置の設置をすべきでは。他市自治体の事例等を研究していきたい。



福岡中央公園

福岡中央公園周辺など、都市再生特別措置法に基づき、滞在快適性等向上区域に設定しては。設定の有無にかかわらず、皆さんが歩きたくなるようなまちづくりを目指していく。

NEXT GIGAへの対応を

ICTを活用した授業における教職員の指導力強化の実態は。より良い活用について、指導・助言を行っている。また、夏季休業中の研修により効果的な活用の普及に努めており、研究成果を市内各校で共有している。

AI活用で業務の効率化を
市役所の全庁的な生成AIの積極活用を目指すのであれば、AI・ロボティクスの活用を推進する専門セクションが必要では。まずは既存の組織を最大限活用し、業務の効率化につなげたい。

土地所有等
土地所有者等598件中332件から回答があった。協力する83件、協力できない19件、内容により協力するが221件である。

協力を、内容により協力するを合わせると304件であるが、なぜ進めないのか。
土地区画整理法では3分の2以上、また埼玉県の指導では9割以上の賛成で事業認可としている。

304件の割合は。回収率56%の中では、91%と認識している。
91%なら土地所有者等からの合意が得られない。



未着手の勝瀬苗間通り2号線

白線等の路面標示
路面標示が消えているが、薄くなっているが、計画的な修繕と緊急的修繕を実施している。市民から要望があった場合は現地を確認して適時修繕していく。

連載企画

子どもたちに聞きました

子どもたちの夢と最近の遊び

エコラボフェスタに来ていた小学生に、将来の夢や遊びなどについて聞きました

Q 将来、どんな仕事をやってみたいですか。

A かすみさん パティシエになりたいです。家でクロワッサンや白玉を作ったりします。
あすかさん 警察官になりたいです。白バイがカッコいいので乗りたいと思います。
かいとさん ラーメン屋さんです。家系ラーメンとかが好きです。

Q 普段どんな遊びがはやってますか。

A かすみさん 手押し相撲をしたりします。
あすかさん 学校の七色川という小さい川で、ザリガニ採りをします。
かいとさん 学校ではサッカーをしています。

Q 市内でよく行く場所はどこですか。

A かすみさん・あすかさん ステラ・イーストのイベントに行ったりします。
かいとさん 西児童センターなどに行きます。



かまた かすみ 花純さん



かまた あすか 明日花さん



こばやし かいと 凱人さん



安心安全に歩いて回れる街を
小林 憲人 議員



土地区画整理事業 未着手の大井・苗間
原田 雄一 議員



ルールの正しい理解を

博物館と学校等との連携
連携計画は。小学生の校外学習受け入れのほか、先生に見てもらい学校と連携した施設活用について検討する。文京学院大学とも協働、連携した教育、事業を検討していく。

小・中学校の生命の安全教育
国が今年3月にデジ

保護者への周知は。生命の安全教育に係る授業等を実施する際に、お便り等を通じ保護者に事前に授業の狙いや内容を説明し、保護者の参加を促して理解促進を図られるよう各学校と連携していく。



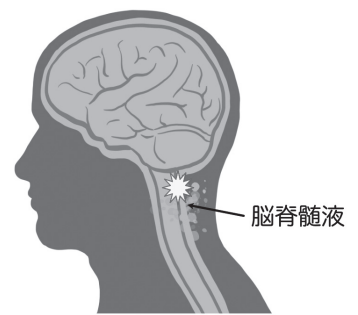
ふじみ野産に貼られる
ふじみ野菜発見認証マーク

決め、取り組みを進めることで互いを理解し他者を尊重する心を育んでいる。中学校では社会科の公民的分野で児童の権利に関する条約やこども基本法について学んでいる。

道交法改正で自転車の車道通行が進むが、児童の自転車は走行が不安定になりやすい特有の危険がある。安全のため児童の自転車は歩道通行を推奨すべきでは。小学校の交通安全教室で交通ルールや自転車の正しい乗り方を指導している。歩道は歩行者優先だが児童は歩道も通行できることを警察と連携し指導する。

市の情報を探しやすい
情報を探しやすいホームページに向けて利用者の声を改善につなげる仕組みは。利用者の声はメールフォームで対応している。各課の要望、チャットボットの利用状況も分析し、トップページにアクセスが多いページへのリンクを設けるなど利便性向上に努める。

脳脊髄液減少症
交通事故やスポーツ外傷、転倒などの後に生じ得る脳脊髄液減少症が、早期発見・治療に結びつくよう、学校やスポーツ関係団体等にも分かりやすく周知すべきでは。原因と症状をはじめ、診察や治療が受けられる医療機関の情報を市ホームページにて周知している。引き続き、市ホームページの内容の充実を図っていく。



脳脊髄液

改訂された内容が道徳や特別活動、保健体育などの年間指導計画の中で適切に位置付けられるよう指導していく。

学校や保育所の給食を活用し、地域農業を支える仕組みづくりはできないか。
地場産物の活用は輸送距離の短縮による環境負荷低減にもつながる。学校給食での活用は課題もあるが、給食関係者と農業関係者双方の協力が必要であり、相互理解を深めるために意見交換の場を設けることは有用である。また、環境基本計画策定に当たり、関係部署が連携し、地産地消の推進

取り組み状況は。児童センターではこども運営委員会を実施し、子どもの意見をイベント等に反映している。令和8年度からは児童センターのルール作りに関わるこども会議などの新規事業も予定している。
学校では児童会や生徒会活動を通して児童・生徒自身がルールや活動を進め、取り組みを進めることで互いを理解し他者を尊重する心を育んでいる。中学校では社会科の公民分野で児童の権利に関する条約やこども基本法について学んでいる。



子どもの安全な自転車利用へ
板倉 篤 議員



脳脊髄液減少症の周知
鈴木 美恵 議員



未来につなぐ地域農業
小林 久美 議員



編集委員が
インタビュー！

表紙：働く人シリーズに寄せて

観光農園業者さんに伺いました

Q どのようなお仕事をされていますか。

A ブルーベリーを中心とした観光農園を営んでいます。十数種類のブルーベリーのほか、栗や柿、キウイも育てています。収穫期以外は剪定や草刈りなど手入れが中心で、おいしい実を育てるため一年を通して農園の管理をしています。

Q 仕事のやりがいを教えてください。

A シーズンが始まると、「今年も待っていたよ」「楽しみにしていたよ」と毎年来てくださるお客さんに声を掛けてもらえます。その言葉を聞くと、半年以上かけて手入れをしてきて本当に良かったと感じます。

Q 地域との関わりで大切にしていることはありますか。

A 消防団にも所属し、地域の仲間と活動するこ

とも楽しみの一つです。

また、町会の皆さんがブルーベリー狩りを企画して来園してくださることも多く、地域のつながりの大切さを実感しています。町会活動を通して地域の魅力を知るきっかけにもなると思います。

Q これからの目標を教えてください。

A できるだけ農業をせず、土を大切にしたいと思っています。将来、子どもたちが農業をやりたいと思ったときに受け継げる環境を残すことが目標です。



ゆきひろ やすし
雪平 泰利さん

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の会議録も見られます。
録画放映や SNS もご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



6月定例会の傍聴者は67人でした。

次の定例会の
開 会 予 定：9月1日 午前9:30～

市役所 4 階議場で開催します

請願締切予定：8月21日 午前10:00

議会広報常任委員会

委員長 床井 紀範	副委員長 古越 孝子
委員 小林 久美	委員 田中 早苗
委員 前田 広子	委員 鈴木 宏樹
委員 鈴木 美恵	

表紙の題字を書いてくれた人

大井中学校 2年 ^{かね こ}金子 ^{はる の}遥乃さん

ふじみ野



私は、中学校の卓球部に所属しています。大会では幅広い年代の方と交流できる機会があり、地域の人と関わるきっかけにもなります。これからも、スポーツを通して活気あふれるふじみ野市が続いてほしいと思います。

編集後記

夏の風物詩である、おおい祭り、上福岡七夕まつりなどの行事を通して、まちの活気と地域のつながりを感じています。

さて、大雨による災害も各地で発生しており、防災気象情報に新しい警戒レベルなどが加わり、分かりやすくなりました。こうした情報を確認し、急な大雨に備えた早めの行動を心がけていきたいと思っています。

また、物価高騰が続く中、本市で配付された消費活性化クーポン券が、家計を支える一つの手立てとなれることを期待しています。

これからも、市政や議会を身近に感じていただけるよう、分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。
(田中早苗)

市議会議員による時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されています。ご理解をお願いします。